

# アクサ生命 PRESS RELEASE

2014年11月28日

## アクサ生命、2014年度上半期末の業績を発表

(2014年4月1日～9月30日)

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ジャン=ルイ・ローラン・ジョシ)は、日本の会計基準に基づく2014年度(平成26年度)上半期末の業績を発表しました。

### 収入指標

- 新契約年換算保険料は、前年同期比3.7%減の259億円
  - ✓ 死亡保障分野の新契約年換算保険料は、『アクサの「長期保障」の定期保険 OK ライフ』、定期特約、終身保険、ユニットリンクの好調な販売により、前年同期比で47.9%増加
  - ✓ 医療保障分野の新契約年換算保険料は、『アクサの「企業経営」サポートシリーズ 就業不能保障プラン』や『大切な人 保障スペシャル』が、昨年の販売開始後の高水準な契約件数から、今期の安定的な件数へと推移したことを受けて減少
- 保険料等収入は、前年同期比2.0%減の2,718億円
  - ✓ 死亡保障分野の保険料等収入は、低払いもどし金型終身保険の好調な販売により、前年同期比で2.1%増加
  - ✓ 医療保障分野の保険料等収入は、終身医療保険の好調な販売により、前年同期比で2.6%増加
  - ✓ 保険料等収入の総計は、金利の低下にともなって、変額個人年金保険の安定的な商品供給を行うために商品改定を行ったために減少

### 収益指標

- 基礎利益は、前年同期比24.0%減の318億円(一時的要因\*を除くと、基礎利益は21億円の増加)
- 純利益は、前年同期比18.1%減の183億円(一時的要因\*を除くと、純利益は35億円の増加)
  - \* 2013年度の主な一時的要因は、株価上昇に伴う資産運用収益の増加

### 財務基盤

- ソルベンシー・マージン比率は、2013年度末の713.9%から32.1ポイント増加し746.0%

アクサ生命の代表執行役社長兼 CEO、ジャン=ルイ・ローラン・ジョシは、次のようにコメントしています:

「2014年度上半期、『アクサの「長期保障」の定期保険 OK ライフ』の好調な販売に牽引されて、死亡保障分野の新契約年換算保険料は、47.9%の増加をとげた。また、新たに販売を開始した『アクサの「保障重視」の定期保険 ピュアライフ』もお客さまおよびディストリビューターから非常に好意的な評価を受けている。これは、革新的かつお客さまのニーズを捉えた商品の開発が奏功した結果である。一方で新契約年換算保険料の総計は、低金利を受けて、商品改定を行なった変額個人年金保険の販売が縮小したことにより、減少した。」

「カスタマー・セントリシティの分野では、2014年度上半期において、具体的な成果があらわれはじめている。7月にはお客さまにより良い体験価値(カスタマー・エクスペリエンス)を提供することを目的に、新契約電子システム『AXA Compass(アクサ コンパス)』を導入した。これにより、営業社員やフィナンシャルアドバイザーがお客さまの面前で設計書作成や申込・告知手続きなどを行うことが可能となり、お客さまが、新規のご契約の際に要する日数を大幅に短縮することに成功した。」

「さらに、10月には『アクサメディカルアシスタンスサービス』の予防プログラムに、無料で利用できる『健康アプリ Health U(ヘルスユー)』を導入した。拡充された『アクサメディカルアシスタンスサービス』とともに、「病気になる前(予防)」、「病気がなったとき(治療)」、「病気が治った後(予後)」といったお客さまの健康状態の段階に応じて、これまでの保険領域にとらわれないサービスをお客さまに包括的にお届けすることが可能となった。同アプリの導入から、ダウンロード数はすでに数千件に達しており、大変期待を寄せている。」

「アクサ生命は、高度な資産運用スキルと継続的なコスト効率向上の取り組みによって、非常に堅固な収益力を維持している。厳格なリスク管理によってバランスシートを強固なものとし、ソルベンシー・マージン比率が746.0%となるなど、金融市場で起こりうる不安定な状況のなかでもお客さまを長期にわたってお守りできる健全な財務基盤を堅持した。」

## 重要

- ・ アクサ生命は、2014年10月にアクサ ジャパン ホールディング株式会社へ吸収合併されましたが、存続会社においてその業務と商号を継承しております。
- ・ 以下の業績は日本の会計基準に基づくものであり、AXA グループに連結する際に用いる IFRS (国際財務報告基準) ベースの数値とは異なります。

### アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、220 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2013 年度には、2,723 億円の保険金や年金、給付金をお支払いしています。

### AXA グループについて

AXA は世界 56 ヶ国で 15 万 7,000 人の従業員を擁し、1 億 200 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2013 年度通期の売上は 912 億ユーロ、アンダーライング・アーニングス(基本利益)は 47 億ユーロ、2013 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 1,130 億ユーロにのぼります。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。詳細は [www.axa.com](http://www.axa.com) をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話: 03-6737-7140 FAX: 03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>

## 添付資料

### アクサ生命保険株式会社 2014年度上半期末主要業績

#### (1) 個人保険・個人年金保険の年換算保険料

##### 1. 新契約の年換算保険料

(単位:百万円、%)

	2013年度上半期累計期間	2014年度上半期累計期間	
			前年同期比
個人保険	18,370	21,048	114.6
個人年金保険	8,549	4,862	56.9
合計	26,919	25,910	96.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	11,095	9,767	88.0

##### 2. 保有契約の年換算保険料

(単位:百万円、%)

	2013年度末	2014年度上半期累計期間	
			前年度末比
個人保険	385,150	388,404	100.8
個人年金保険	144,474	135,056	93.5
合計	529,624	523,461	98.8
うち医療保障・ 生前給付保障等	200,044	201,183	100.6

#### (2) 保険料等収入

(単位:百万円、%)

	2013年度上半期累計期間	2014年度上半期累計期間	前年同期比
保険料等収入	277,518	271,860	98.0

#### (3) 基礎利益

(単位:百万円、%)

	2013年度上半期累計期間	2014年度上半期累計期間	前年同期比
基礎利益	41,986	31,893	76.0

#### (4) 純利益

(単位:百万円、%)

	2013年度上半期累計期間	2014年度上半期累計期間	前年同期比
純利益	22,345	18,306	81.9

#### (5) 事業費

(単位:百万円、%)

	2013年度上半期累計期間	2014年度上半期累計期間	前年同期比
事業費	49,010	48,593	99.1